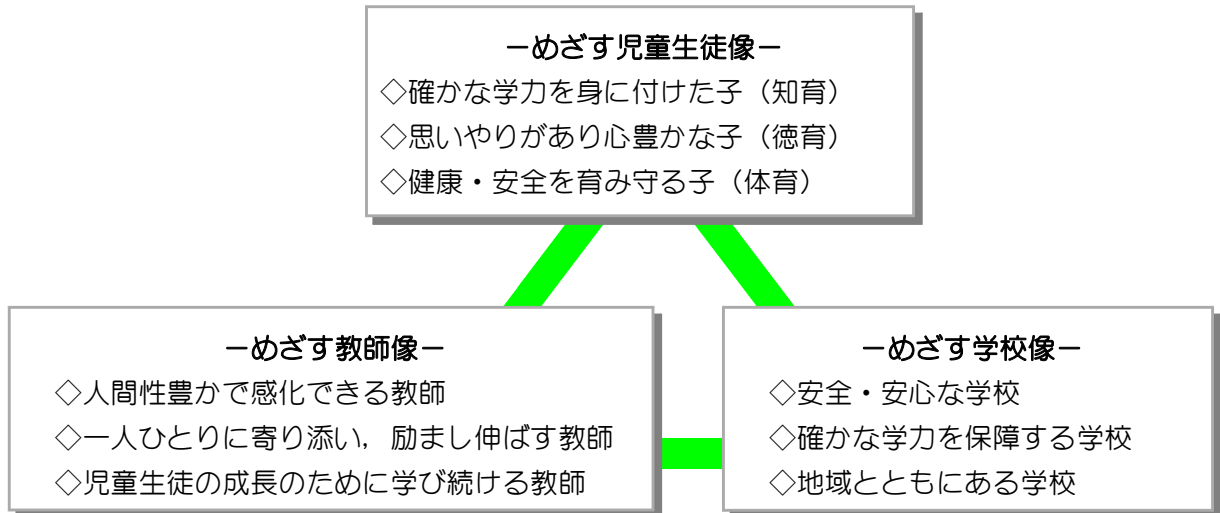


## 令和6年度 学校経営計画

(1) 教育目標 「ふるさと宝立の自然や人に学び、  
たくましく生き抜く子の育成」

(2) めざす児童生徒像・教師像・学校像



◇確かな学力を身に付けた子（知育）

- ・ふるさと珠洲科で聴き手を納得させるプレゼンテーション力を身に付けている。
- ・探究・活用するための見方・考え方を身に付けている。
- ・相手の話を共感的に理解し、考えを深められる傾聴力を身に付けている。
- ・チャイムスタート、聞き方・話し方名人等の学習規律やルールに沿って行動できる。
- ・自らの学習を振り返り身についた学びを語るができる。

◇思いやりがあり心豊かな子（徳育）

- ・自分から気持ちの良い挨拶をすることができる。
- ・他者を共感的・肯定的に理解し、関わるができる。
- ・授業や行事の中で思いやり・助け合い・絆づくりの心を持って関わるができる。
- ・自問清掃の中で我慢・集中・親切・発見・感謝・正直の心を持って取り組むことができる。

◇健康・安全を育み守る子（体育）

- ・生活のリズムを守ることができる。
- ・体力づくりに進んで取り組むことができる。

(3) 児童生徒との約束

あ 挨拶・朝ご飯   い 命・いじめゼロ   ど 努力   る ルール   + 下足

#### (4) 学校経営理念

生徒・保護者・地域から信頼される「シンカ」する学校をめざす

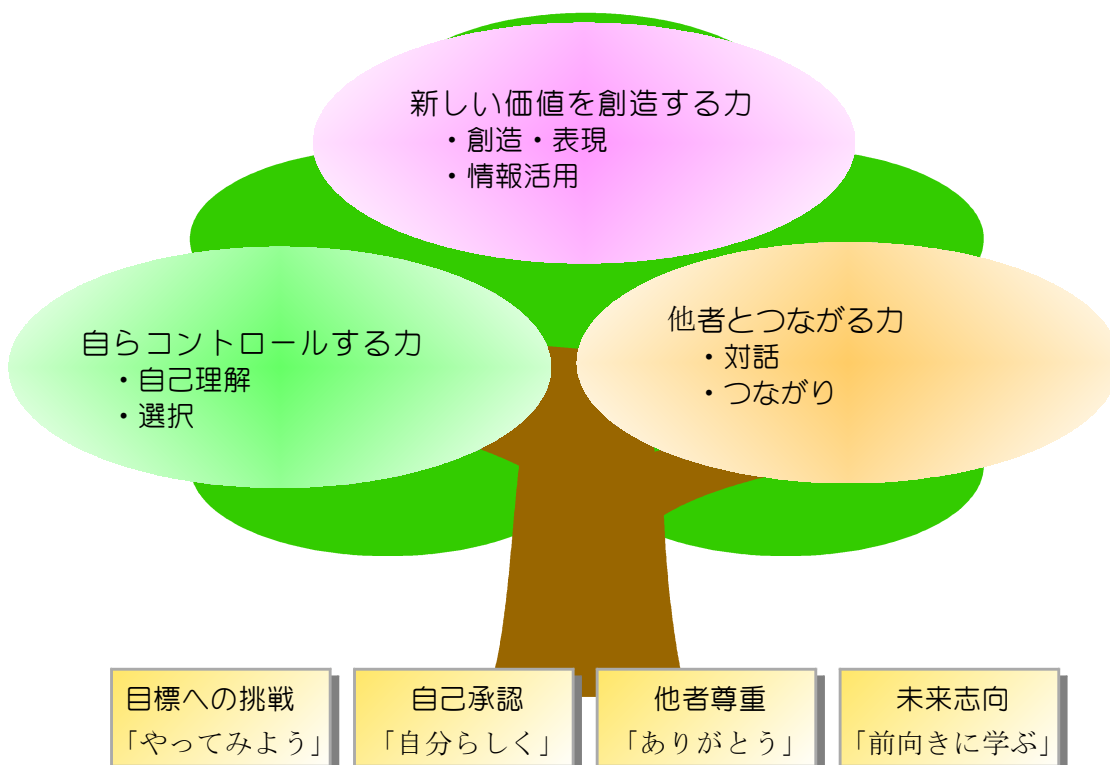
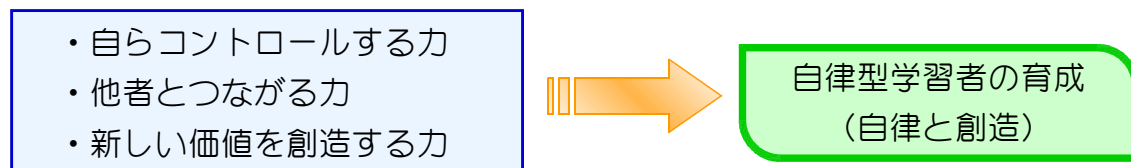
- ◇「進化」：一貫教育の良さを生かした魅力ある義務教育学校
- ◇「深化」：子ども達の学びを深める。
- ◇「新化」：様々な活動において新しい価値の創造
- ◇「芯化」：子どもたちの豊かな成長を支える「地域とともにある学校」
- ◇「真価」：新しい時代の学校

#### (5) 教育方針

県、市の学校教育目標・指導の重点及び学校や生徒・地域の実態を踏まえ、以下の3点を柱に教育目標の実現を目指す。

- ①全ての生徒が、安心・安全に過ごせる学校づくりに努める。
- ②生徒の学力保障に努め、協働して組織的な学校運営を推進する。
- ③生徒・教職員が生き生きと活躍できる学校運営に努める。

#### (6) 育てたいコンピテンシー



(7) 本年度の努力事項

① **学習指導** 確かな学力を身に付けた子の育成

◇ 9年間を見通した学習指導の充実

- ・「主体的な学びに向かう姿勢」や「主体的に学び続ける力」の育成
- ・「たからっ子検定」を活用した基礎基本の徹底

◇ 学んだ知識を活用し、自ら考え、行動できる

見方・考え方をもちた児童生徒の育成

- ・探究・活用するための見方・考え方を働かせる場を授業で設定
- ・児童・生徒と共につくる「課題づくり」

◇ 学ぶ意欲の育成

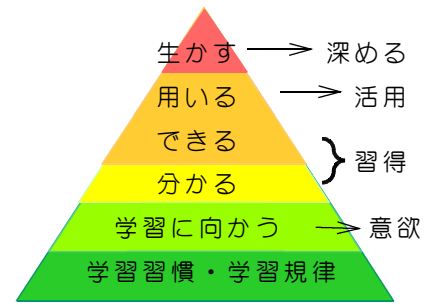
- ・学ぶ喜びや達成感の構成要素に着目した「わかる授業」の実践
- ・ねらいやゴールを明確に示し、見通しがもてる授業
- ・学びを自覚化できる振り返りの実践

◇ 自主的・計画的な家庭学習の習慣化

- ・「けテぶれ」学習の充実による自律的な学習者の育成
- ・家庭と連携した家庭学習週間の確立

◇ 学びのアップデート（一人一台端末の活用）

- ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実（クラウドによる共有化）



② **生徒指導** 思いやりがあり心豊かな子の育成（徳育）

◇ 自己管理能力，自らコントロールする力の育成

- ・児童生徒との約束「あいどる＋下足」の徹底  
→「あいさつ」「自問清掃」「時間を守る」「下足等の身の回りの整理整頓」
- ・自問清掃の中で我慢・集中・親切・発見・感謝・正直の心の育成

◇ キャリア教育の充実

- ・基礎的・汎用的能力，自己理解・自己管理能力，課題対応能力，キャリアプランニング能力の育成

◇ いじめのない，安心して楽しく過ごせる学級づくりの推進

- ・認め合える関係づくり
- ・ネットトラブルの未然防止と情報モラル教育の推進

◇ 道徳性を養い実践力を高める道徳授業

- ・道徳的価値を追求するきっかけとなる中心発問，拡散した考えを収束に向かわせたり，道徳的価値を深めたりするための深化発問の工夫
- ・担任以外が授業を担当する乗り入れ道徳および親子道徳の実践，ICTや視聴覚資料を効果的に活用した指導方法の工夫
- ・体験活動と道徳科を結び付ける教室掲示やブロック・学校掲示，道徳ノートの活用，道徳通信の発行

◇ 特別支援教育の充実（＝誰一人取り残さない教育：SDGsの包摂性）

- ・個別の指導計画・支援計画に基づく個に応じた指導

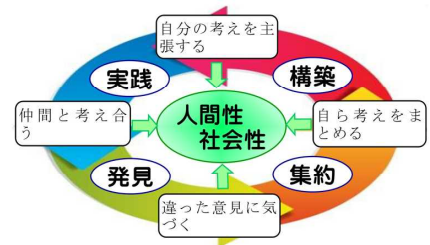
- ◇スクールカウンセラーや各種諸機関と連携した教育相談体制の充実
  - ・国からの SC の配置や県からの派遣 SC の拡充による関連性・継続性の確立

③ **健康・安全** 健康・安全を育み守る子の育成（体育）

- ◇体力向上の取組の充実
  - ・体力アップ1校1プランの充実
- ◇望ましい生活習慣・食習慣の確立
  - ・学校給食を核とした食育の推進
  - ・ノーメディアデーの設定と実践
  - ・家庭と連携した「たからっ子わが家の約束」の徹底
- ◇安全教育・防災教育の推進
  - ・危機管理マニュアルの見直しと訓練を含めた安全教育の推進
    - 想定を超える災害への備え及び複数の避難経路・避難場所の確保
  - ・感染症に対応した教育活動の実施
    - 「衛生管理ガイドライン」による感染対策の徹底

④ **地域連携** 魅力ある学校づくりの推進

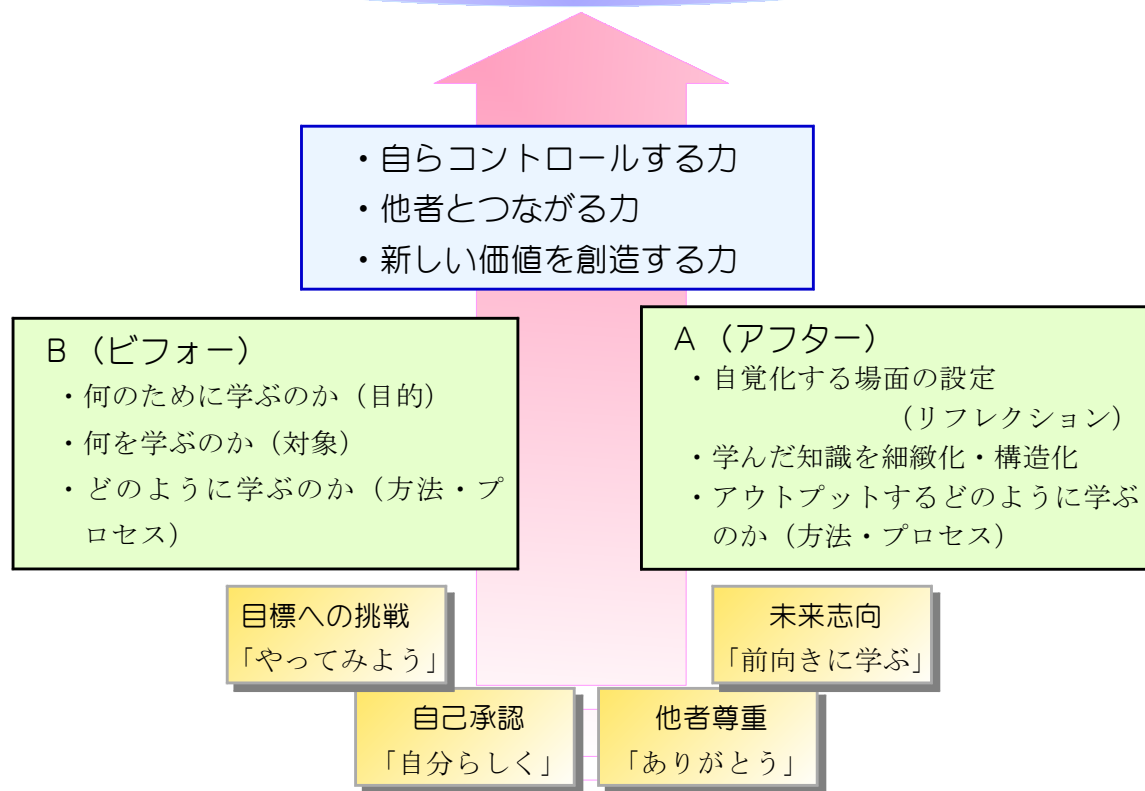
- ◇宝立小中一貫校ブランドの構築
  - ・「あいどる+下足」を徹底することで、宝立小中のブランドの構築（挨拶、掃除、下足など）
    - 常に+αの気持ち、目的意識を持って取組む
    - 前例踏襲にとらわれず、行事にこだわりを持って取り組む
- ◇学びを実感できる児童・生徒会活動の創造
  - ・「話し合い活動の充実（討議と決定）」と「振り返り活動の充実（自己評価）」の計画的な設定による自主性や自治能力の育成
  - ・リーダーの育成と児童・生徒の意欲を高める児童・生徒主導の集会の開催
- ◇「ふるさと珠洲科」を核とした教科横断的なカリキュラムの実践
  - ・児童・生徒の意欲・関心を高めるとともに、視野を広げるための積極的な外部講師の活用 ⇒ 体験を生かす・つなげる
  - ・義務教育学校のよさを生かした連続性のあるカリキュラムの充実
  - ・ふるさと珠洲科で聴き手を納得させるプレゼンテーション力の育成
- ◇開かれた学校づくりの推進（授業公開の日常化、情報の共有）
  - ・学校評価を学校改善につなげるための焦点化とアンケート項目の精選
  - ・コミュニティースクールの推進
- ◇郷土の伝統・文化・人材の積極的な活用と地域の各種行事への参加
  - ・ボランティア活動や自然体験活動の充実
  - ・外部講師の積極的な活用
- ◇プロ意識と使命感をもち、信頼される教師集団
  - ・学力向上ロードマップとプラン、指導案検討、模擬授業による授業改善と学力向上



(8) 本年度の重点事項

# 自律的な学習者の育成

自律と創造



① **学習指導** 確かな学力を身に付けた子の育成

- ◇ 学ぶ意欲の育成
- ◇ 自主的・計画的な家庭学習の習慣化

② **生徒指導** 思いやりがあり心豊かな子 (徳育)

- ◇ 自己管理能力, 自らコントロールする力の育成

③ **健康・安全** 健康・安全を育み守る子の育成

- ◇ 望ましい生活習慣・食習慣の確立

④ **地域連携** 魅力ある学校づくりの推進

- ◇ 学びを実感できる児童・生徒会活動の創造